

雪との戦いも本番へ……

みんなて守ろう 除雪のイチケツ

市民の皆さんのご協力を

一月に入り市内の積雪も六十センチ以上を超え、雪との戦いは本格的になってきました。市では、市民の足を確保するため、九十台の機動力をフルにあげて除雪作業をしています。が、除雪作業をスムーズに行うため、次のことについて市民の皆さんのご協力をお願いします。

路上駐車は

やめてください

自動車の路上駐車は、昼夜を問わずやめてください。駐車している車の部分だけを残して除雪するので、路面に凹凸ができ、交通事故の原因にもなります。また、積雪量が多くなると、自動車がスリップかくれてしまい、除雪車が衝突する恐れもあります。狭い道路では、除雪車の通行ができません。



路上駐車は除雪の妨げとなります

道路に雪を

出さないで

家のまわり、屋根などの雪は道路に出さないでください。道路にワタチができ、交通事故の一因になります。また、除雪作業は除雪グレーダーなどの大型車で行うため、家屋の入口をふさぐ場合がありますが、その際には各自で処理してくださいようお願いいたします。

道路に物品等を

置かないで

路上に物品などを放置していると、除雪作業の際に支障をきたすので、路上に物品等を置かないでください。



元旦マラソン最高齢者

田中竹松さん(71)

今年の元旦マラソンで、高校一般の若い選手に混って七十歳の田中竹松さん(白沢)が、元気に五キロを完走しました。



田中さんは、このマラソン大会には毎年出場し、五キロを十八分台で走っているそうです。今日は二十分、雪が解けてしましよと走りだした。田中さんがマラソンを始めたきっかけは、六十歳のときカゼをひき死ぬめにありました。そのときテレビに裸でマラソンをしている人が「カゼなんかひいたことがない」と言っているのを聞き、田中さんも走り始めたそうです。いまは、雨の日も雪の日も毎日、自分の家から柏田



長木小学校校舎が完成

56年度で体育館を建設

昨年四月から建設していた長木小学校の校舎が十二月十二日に完成し、三学期から使用開始されます。

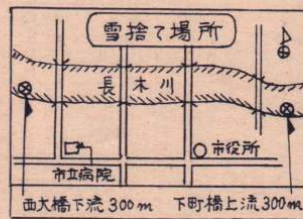
長木小学校の旧校舎は、大正十三年に建てられ、その後数回にわたり改築、改良を行ってききましたが、そのいたみが著しくなり危険校舎に指定されたため全面改築をいたしました。

新校舎は、旧校舎の東側に三億六千二百八十八万円と建設したものです。建物、鉄筋コンクリート造り三階建て、延面積千三百三十三平方メートルの普通教室と千八百八十平方メートルの特別教室管理棟となっています。

同校の改築事業は、五十六年度に屋内体育館の建設、旧校舎を解体してグラウンド造成し、全面完成する予定になっています。市では、今後も順次古い校舎の新改築を進めていく計画です。

たすので、路上に物品等を置かないでください。

- 除雪の作業上、沿線の農地や空地に排雪することがありますのでご了承ください。
- 市では、全力をつくして除雪作業をしていますが、市民の皆さんのご希望の日時に除雪作業ができないこともあり得ます。
- 雪捨ての場所はつきぎのとおりです。



屋外スケートリンクが完成

リンクが完成

市民体育館前に屋外スケートリンクが今年十月に完成し、子どもたちが元気に初滑りを楽しみました。

このスケートリンクは、市民の皆さんの冬期間の体力づくりのために、県立スケート場の技術指導を受けて、市民体育館前九千平方メートルの長方形の敷地に、試験的に造成したものです。この造成作業は、今月初め、積雪四十センチになったときに、ダンプトラックで雪を圧接して基礎をつくり、その後、気温零下の日が続いた夜に、基礎の上に噴霧器で水を散布して、結水させてリンクをつくらしたものです。

市では、この結果がよければ、来年土飛山下市営球場に大規模な屋外スケートリンクをつくる予定です。



編集の都合により、グループは休載します。

水を考える

土地選びはまず水道から

最近、土地を求めていざマイホームを建てようとしたら、肝心の給水管が近くになく、遠くから多額の費用をかけて水道を引かねばならないというケースがよくあります。これは、個人の宅地分譲地で引いた給水管が近くにあっても、この給水管は分譲地のために給水予定戸数を基に計算して入れた管であるため、他に分けてやる余裕がないなどによるものです。これから土地を購入する方は、土地のそばに給水管があるかどうか、分岐可能かどうかなどを水道課に確認するようにお勧めします。

55年度の経営状況は

昭和五十五年度の水道事業の上半期(四月から九月まで)の経営状況は、左図のようになっています。経営成績をあらわす収益的収支では、収入に対し支出が一億六千六百万円も多く、これが赤字分です。いままでの累積赤字を合すると約四億八千八百万円となり、ますます苦しい財政状態となっています。昨年は、全国的な冷夏のせい、か当市においても水の使用が伸びなかったことによる水道料金の減少に加え、第二次拡張工事費として国などから借り入れた借入金利息の返済などが主な原因となっています。

